

基本計画 3 3 市民参加の推進

現状と課題

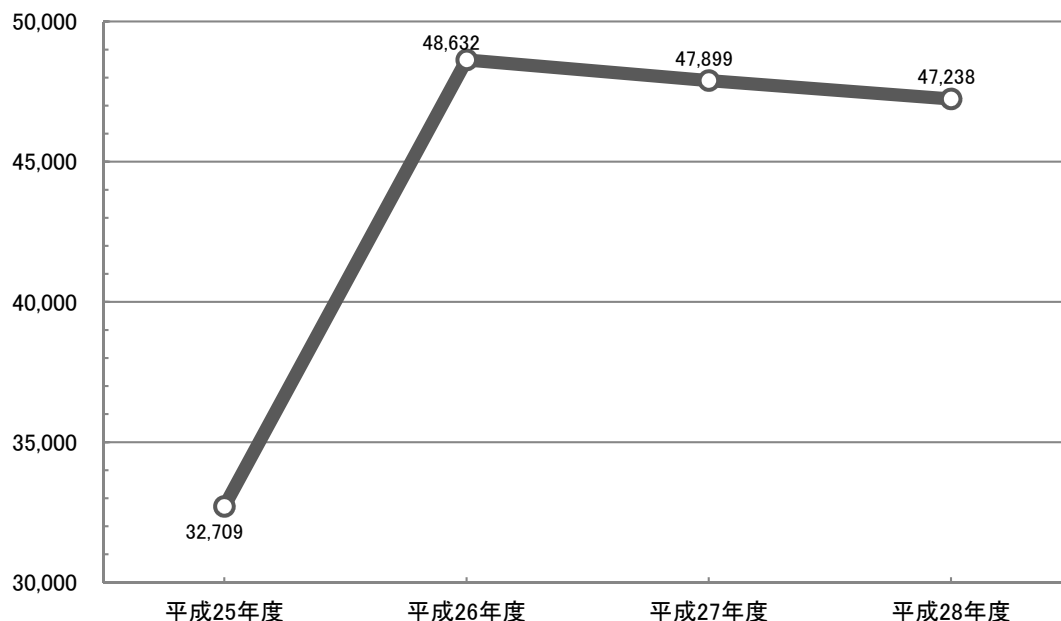
市民と行政が一体となってまちづくりに取り組んでいくためには、市民のまちづくりへの参加機会をより一層拡大し、情報の共有化を図るとともに、情報発信の即時性を高めていく必要があります。

また、さまざまな施策の遂行にあたっては、多様なまちづくりの担い手が、それぞれの役割と責務を果たし、知恵を出し相互に協力することが重要であり、市内市外を問わずさまざまな団体と交流し、連携しながらまちづくりを進めていかなければなりません。

そのため、男女が共に一人の自立した個人としての尊厳が重んじられ、性別による差別的扱いを受けず、個人として能力を発揮する機会が確保される、男女共同参画社会の構築も重要となってきます。

さらに、日常生活のさまざまな場面で、最優先される基本的なルールとして、人権の考え方を尊重し、豊かで暮らしやすい社会の実現が求められます。

■市ホームページ月平均アクセス数



成果指標

No.	指標名及び説明	現状値	将来目標値
1	北斗市ホームページアクセス数	約 47 千件/月	➡
2	委員会等の女性任命割合	14.7%	➡

[成果指標の現状値・将来目標値について]

- 1 現状値は、平成 28 年度 1 か月あたりの本市公式ホームページにおけるアクセス数。
- 2 現状値は、平成 28.4.1 現在「地方公共団体における男女平等参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査」より。

主要施策

1 情報提供の充実と情報発信の強化

- ① 市の事業や各種施設の運営状況などについて、広く市民に理解してもらう市政スクールを実施し、市政運営の現状や本市の特性などに対する市民の理解と認識を深めます。
- ② 広報「ほくと」の一層の内容充実を図るとともに、市民リポーターによる「人と未来」をテーマにした取材記事や、次代を担う子どもたちの声を取り込み、市民目線・市民感覚による編集に努めます。
- ③ ホームページの活用により、即時性の高い情報発信に努め、本市の魅力や行政情報をより見やすく、わかりやすく提供します。

【関連主要施策】 P119 主要施策1 ほくとらしさの情報発信 ①

2 広聴活動の推進

- ① 市政に対する建設的で活発な議論が交わされるよう市政懇談会や「市長と語ろうほくとーク」など、町内会等や各種団体と市長との気軽な意見交換の機会の充実に努めます。
- ② 市民意識調査やパブリックコメントの適正な実施と活用により、政策形成過程における市民参加の機会拡大や公正の確保、透明性の向上を図ります。

3 市民や各種団体との連携

- ① 市民や町内会等をはじめ、市民活動団体、学校、企業などの各種団体と連携し、地域の特性を活かした地域住民による主体的な活動や、地域課題の解決に向けた取組を促進し、市民が活躍するまちづくりを推進します。
- ② 首都圏のふるさと会である東京北斗会や北斗市観光大使との連携を図ることや、北斗市子ども観光大使の活動支援など、本市の魅力を全国に伝える市民活動を促進します。
- ③ 本市の将来像や市政運営の基本理念をはじめ、まちづくりを担うさまざまな主体のそれぞれの役割や責務などについての市民理解を深め、市民協働のまちづくりの担い手となる人材育成に努めます。

【関連主要施策】 P119 主要施策2 市民協働の推進と市民満足度の向上 ①

4 男女共同参画社会の形成

- ① 男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別をなくし、固定的な役割分担意識にとらわれずにさまざまな活動を行うことができるようにするため、男女共同参画社会の実現に向け推進します。
- ② 北斗市男女共同参画プラン推進協議会と連携しながら、男女共同参画社会に対する啓発活動を展開し、男性・女性が共に学び合う研究大会や学習会などを充実させ、男女共同参画に対する意識の高揚に努めます。

5 人権尊重社会の形成

- ① 最優先される基本のルールとして誰もが人権の考え方を尊重し、豊かで暮らしやすい社会の実現のため、人権擁護委員と連携し、人権についての相談対応や、人権に関わる意識啓発の高揚に努めます。